

2. 学部授業科目

授業科目名 (英文表記)	地域暮らしの経営学 ～変化の時代を生き抜くために～ (Management of community life)		
単位数	2 (学部生のみ)	授業形態	講義
担当教員	出口 竜也、此松 昌彦、山田 桂一郎、八巻 恵子、小栗 徳丸、吉田 潔、 古川 美香、大竹 哲夫		
開講	南紀熊野サテライト	区分	学部開放科目
実施日・時間	① 10月7日(土) 13:00～17:00	観光学部・出口竜也 (山田桂一郎)	
	② 11月4日(土) 13:00～17:00	観光学部・出口竜也 (八巻恵子)	
	③ 11月18日(土) 13:00～17:00	観光学部・出口竜也 (小栗徳丸)	
	④ 1月6日(土) 13:00～17:00	観光学部・出口竜也 (吉田 潔)	
	⑤ 1月20日(土) 13:00～17:00	教育学部・此松昌彦 (古川美香)	
	⑥ 2月10日(土) 13:00～17:00	観光学部・出口竜也 (大竹哲夫)	

【授業のねらい・概要】

どのような地域に暮らすにしても、時代の変化に対応し、自主・自立の精神で絶えず自分磨きをすることが求められます。そして、地域が持続していくためには、一人一人がこうした知識、スキル、ノウハウ、そして何よりも地域に対して愛着を持つことが重要となります。「地域暮らしの経営学」では、さまざまな地域で自主・自立の精神で活躍している方々をゲストにお招きし、どのようなキャリアを経て現在をつくり上げていったのかについて、自分史的な切り口でお話ししていただきます。ゲストの皆さんによる生業づくりの語りの中から地域振興のためのさまざまなヒントをつかんでください。また、キャリア形成論の切り口から地域で生き抜くための能力形成のあり方についても解説していきます。学生、自治体職員、地域づくり関係者、観光商工関係者、地域ガイド、ジオ関係者、教育関係者、Uターン者など、幅広い分野からの受講を期待します。

【授業計画】※記載の内容および授業の順番は変更することもあります。

- 第1回 ガイダンス「地域で暮らし、地域で生き抜くとは」(観光学部・出口竜也、山田桂一郎)
スイス在住の観光カリスマと変化の時代に地域で暮らし、地域で生き抜くために必要な心構えと姿勢を考えていきます。
- 第2回 「変化の時代に生き抜くためのキャリアデザイン」(観光学部・出口竜也、八巻恵子)
変化の時代に生き抜くためのキャリアデザインについて解説します。
- 第3回 「名古屋暮らしにこだわり、名古屋を世界に発信」(観光学部・出口竜也、小栗徳丸)
ふるさと名古屋を拠点にイベント会社、テレビ局勤務から電子マネーの会社を立ち上げ、世界最大級のコスプレイベントを主催するまでのキャリアと、そのプロセスで培ってきた知識、スキル、ノウハウ、そして名古屋愛についてお話しします。
- 第4回 「博多で愉快地暮らし、九州を魅力ある地域に」(観光学部・出口竜也、吉田潔)
博多を拠点に40年以上にわたって市場調査業務に従事することで九州の活性化に貢献してきたキャリアと、博多の地域性と資源をフルに活用したオフの過ごし方についてお話しします。
- 第5回 「本州最北端の地・青森県下北をデザインする」(教育学部・此松昌彦、古川美香)
いわゆる「地デザイナー」としてジオの視点を持ちながら、ふるさとである青森県下北地方を拠点にさまざまな団体と連携し、田舎カフェも経営する暮らしについてお話しします。
- 第6回 「熊野を語って熊野で暮らす」(観光学部・出口竜也、大竹哲夫)
南方熊楠に魅せられて熊野地域にUターンし、観光ガイドをはじめとするさまざまな生業に従事しながら南方熊楠研究にいそむ日々についてお話しします。

【到達目標】

自主・自立の精神を持って地域で生きていくことと、そのためのスキルを獲得することの重要性を理解する。

【教科書】

特に定めません。基本的には適宜、講義ごとに資料を配布します。

【参考書】

講義時に適宜、紹介します。

【成績評価方法】

出席状況と議論への参加、授業態度やレポートなど総合的に評価します。

【授業時間外学習】(学部生用には必須、学部開放授業受講者用は任意。共通でも可)

テレビ・新聞・雑誌等で紹介されるさまざまな方々の生きざまについて関心を持ってふれてください。

【履修上の注意・メッセージ】

さまざまな地域において現役で活躍している方々の暮らし方と生き抜くための気構えやスキルを深く知る貴重な機会です。授業を通じて大いに刺激を受けて、それぞれに地域での出番を見つけて活躍してください。